

「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2014年11月 8日(土) 9時00分～ 15時00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	エコウイング会員/ 4名(午後3名)、団体会員(明石高専)/10名、 その他/1名(午前のみ)、事務局/1名 計 16名(午後14名)

● 午前

11月になって、金ヶ崎公園の落葉樹も秋の装いになってきました。ソメイヨシノは落葉が進み、イチヨウやイロハカエデは色づき始めました。

今日の活動は、「明石市民自然図鑑／昆虫編」の事前観察の案内の先生方が、小学校の行事のため参加されなかったため、昆虫観察はせず午前中から里山整備の作業をしました。明石高専から先生と初参加を含めて9名の学生さんが集まって、にぎやかな活動になりました。

いつものように、会議室でエコウイングあかし関係の行事の報告や計画の説明がありました。また、初参加のメンバーが多かったので、里山整備活動の安全について注意事項についても説明しました。

その後、メンバー全員で公園内の里山を巡り、散策路沿いのカクレミノなどの常緑樹の伐採をしました。初めて参加したメンバーにも、木を切り倒す手順に従って伐採の体験をしてもらいました。

会議室に集まったメンバー



エコウイングあかしの活動報告



初参加メンバーによるカクレミノの伐採作業



伐採したカクレミノの枝払い作業をするメンバー



● 午後

午後は、先月に引き続き散策路の点検をし、腐っている階段の杭を打ち直して修復作業をしました。今日も事故などもなく、無事に定刻の午後3時に活動を終わりました。

散策路の修復作業(その1)



散策路の修復作業(その2)



- 次回の活動は、12月6日(土)の朝9時から市民自然図鑑の昆虫観察と、ライオン(株)の皆様が里山整備をされる予定です。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

11月に入った金ヶ崎公園は気温が低く、昆虫はほとんど姿を見せませんでした。代わりに野鳥が色々姿を見せてくれました。里山整備で散策路を巡っていると、コゲラが枯れ木をつついてる姿を間近で観察できました。シジュウカラが数羽の群れで飛び回っている様子も見る事ができました。その外に、ハクセキレイやジョウビタキ、モズなども確認しました。

間近で観察できたコゲラ



シジュウカラ



ハクセキレイ



ジョウビタキ(オス)



ジョウビタキ(メス)



モズ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

植物では、クサギが星形の薄紫の額に黒い実を付けていました。サザンカやヒメジョオン、イヌタデの花が咲き、春の花のモチツツジやヘアリーベッチが季節外れの花を咲かせていました。キノコのかまも色々観察できましたが、名前のわからないものもありました。

公園内のイロハカエデは、ようやく色づき始めていました。

クサギの実



サザンカの花



ヒメジョオンの花



イヌタデの花



ヘアリーベッチの花



季節外れのモチツツジの花



キノコ-1: ササクレヒトヨタケ?



キノコ-2: ホコリタケ



キノコ-3: 名前不明



色づき始めたイロハカエデの木

